

第 17 回 九段小学校・幼稚園施設整備検討協議会 議事要旨

日 時:平成 30 年 6 月 21 日(木)
午後 6 時 00 分～午後 7 時
場 所:九段小学校 4F 家庭科室
出席状況:出席委員 18 名 欠席委員 7 名
事務局:子ども施設課 施設経営課

1. 委員の交代について

平成 30 年度となり協議会委員に交代があったことを報告。

※交代委員:小学校 PTA 副会長3名、幼稚園さつき会会長、幼稚園さつき会副会長3名、
九段幼稚園副園長、教育担当部長

2. 落成を祝う会について

【説明の概要】(子ども施設課長・九段小校長)

7月末竣工、2学期から新校舎で活動開始予定。8月上旬に備品の納入、中旬に備品の VOC 検査、下旬に移転作業・開校準備、9月3日から開校を想定している。従来であれば開校前に施設のお披露目をすることが多いが、今回はスケジュールが立て込んでいるため、開校して2、3週間後、学校活動が落ち着いてからのお披露目を予定している。

すべての児童・園児が地域と一緒に新しい校舎をお祝いするという願いから、学校(園)の土曜授業設定日に合わせて、9月22日(土)に開催する予定である。

内容については、地下体育館で児童による楽器の演奏や、来賓の挨拶、来賓と児童によるくす玉割、参加者全員の合唱等を想定している。その後、軽食を用意した懇談会、施設内を見学する内覧会を予定している。学校が始まってからの内覧会となるので、巡回ルートを設定する予定である。

3. 工事の進捗状況について

【説明の概要】(施設経営課長)

校舎はすでに立ち上がり、西棟は煙突を復元している。北棟の屋根にはソーラーパネルを載せており、東棟はプールの屋根がかかっている。現在は内装と外構の工事を主にやっている状況である。

4. その他(質疑応答)

杉田委員:資料3の普通教室の写真は2階ではなく3階ではないか。

加島課長:そのとおり、修正する。

杉田委員:7月31日の竣工、引き渡しは大丈夫か。

加島課長:すでに屋根がかかっているので内装の工事は問題なく行っている。現在は日曜日でも工事を行っており、外構の工事が梅雨の雨で心配だが7月末の竣工に向けて進めている。

細内委員:教室の天井高はどれくらいか。

加島課長:2.75mである。

細内委員：施設紹介パンフレットは、詳細に作りすぎてしまうとどこに何があるか外部に出てしまうので、子どもたちの学校生活に影響しないかが心配である。

小池課長：子どもたちの学校生活に影響が出ないように作成する。

坂口委員：落成を祝う会について、先生方も子どもたちも新校舎に移って間もない時期となるので、日程が決まっているからといってそれ通りにやるのではなく、出来る範囲の中で、無理をしないで楽しい会をやってほしい。

田中委員：9月 22 日で先生方、子どもたちの態勢は大丈夫なのか。もう少し遅い日程でも良いのではないか。学校も了承済みだということだが、あまり日程に縛られることなく、もっと落ち着いてからでも良いと思う。

久保寺委員：落成を祝う会は区で主催するのか。保護者で何か準備することはあるか。

小池課長：基本的に区で実施する。土曜授業に合わせ、児童も参加出来るようにする予定である。

田中委員：これまでの例だと、学校が始まる前に式典を行っている。今回は学校が始まってからということで特例だと思う。

坂口委員：学校が困らないようにやって欲しい。合奏や合唱に向けて、先生方の指導や子どもたちの練習も大変だと思うので、無理のないようにやって欲しい。

小池課長：日程や内容については学校と相談しながら決めている。今後も学校と話しながら、内容を詰めていく。

久保寺委員：内覧会は誰でも入れるのか。

小池課長：出入口に職員が立ち、名簿に記入してもらおうことを考えている。スリッパに履き替えてもらうことになると思うので、下足の袋を持ってもらい、巡回コースを設定しようと考えている。見学したい人は誰でも見られるようにする予定である。区の貴重な財産であり、見て頂きたい。

久保寺委員：区外の人でも、通りすがりの人でも良いということか。

小池課長：チェックはするが、誰でも入れるようにするつもりである。

田中委員：学校が始まってからの内覧会なので、誰でもということではなく、PTA、さつき会関係の父兄だけにするというのも考えられるのではないか。

小池課長：建築的に全国から注目されている面もあるので、調整しながらやっていきたいと考えている。

久保寺委員：記念品は来賓に配布するのか。子ども達に配布するのか。

小池課長：来賓と子ども達に配布する予定である。

久保寺委員：東郷公園の下段工事は開校に間に合うのか。

小池課長：本来であれば道路公園課がオブザーバーとして参加する予定だったが、昨日から議会が始まり、今回は欠席となった。当初計画では開校に合わせて東郷公園の下段も工事が完了する予定だったが、樹木に関する陳情が提出され、厳しい状況となっている。この件に関しては、来月に公園の協議会を開催し、説明をしていく予定だと聞いている。

久保寺委員：「木を切らないで欲しい」という署名を求める活動が、公園で子どもに対して行われているらしい。公園内でこのような活動を行っても良いのか。

村木部長：公園内で何か活動を行う際には、許可が必要なはずである。署名の有効性等について

は、陳情審査の中で審査されるはずである。公園の協議会の中で詳細は聞いて欲しい。

田中委員：9月開校時の子どもたちの通学路として公園が使えないのではないかな。

加島課長：公園の中に工事用の仮囲いを設置して、登校用のスペースを確保する予定である。

田中委員：公園の上段からは降りられないのかな。

加島課長：上段からは降りられない。

杉田委員：公園を通過して下に降りられないとなると、子どもたちが全員東郷坂を通ることになる。登校時はスクールゾーンで車は入ってこれないが、下校時は車も入ってくる。安全対策は大丈夫か。

田中委員：時間によっては大妻の学生達も通ることになる。十分に考える必要がある。

村木部長：当面東郷公園が使えない状況は決まってしまうので、通学の安全については手段を考えていきたい。

中村校長：落成を祝う会は学校としても無理のない範囲でやりたいと思っている。実際に体育館に入る動線等は実際に見ないとわからないが、合奏等の練習は今の校舎でも出来る。

新校舎での登下校の体制や、校舎内の子どもたちの動線についてもこれから頑張って作っていきたいと思っている。私は仮校舎期間に赴任してきたので、新校舎の通学路の様子等、今一つ見えていない部分もあるが、安全確保を第一として、区と相談しながらやっていきたい。

久保寺委員：新校舎の校庭は人工芝か。

小池課長：人工芝である。

中村校長：昨日、同窓会の皆さんと預けている記念品を見に行った。貴重な資料がたくさんあることが分かったので、皆さんと相談しながら今後のことを検討していきたい。

小池課長：この会は、落成を行って解散となります。

田中委員：それではこれで本日は閉会とします。

以上